

平成 28 年 4 月 19 日  
消防研究センター

## 地震で損傷した太陽電池パネルについて(注意喚起)

地震で損傷した太陽電池パネルも日が当たると発電し、感電や火災に繋がる可能性があります。素手で触らず、販売施工業者への連絡、絶縁性の高い手袋等による感電防止、可能であればパネル表面の遮光(ブルーシートや段ボールで覆う、裏返しにする)等の対策をとってください。

<詳細はこちらもご参照ください>

- 太陽光発電システムを設置した一般住宅の火災における消防活動上の留意点等について

[http://www.fdma.go.jp/concern/law/tuchi2503/pdf/250326\\_jimurenraku.pdf](http://www.fdma.go.jp/concern/law/tuchi2503/pdf/250326_jimurenraku.pdf)

- 消防研究技術資料第 83 号

太陽光発電システム火災と消防活動における安全対策

[http://nrifd.fdma.go.jp/publication/gijutsushiryo/gijutsushiryo\\_81\\_120/files/shiryo\\_no83.pdf](http://nrifd.fdma.go.jp/publication/gijutsushiryo/gijutsushiryo_81_120/files/shiryo_no83.pdf)

問い合わせ先  
消防研究センター 研究企画部  
TEL:0422-44-8331  
メール:toiawase2016@fri.go.jp